

2024年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)



2024年2月14日

上場会社名 林兼産業株式会社 上場取引所 東
コード番号 2286 URL <https://www.hayashikane.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中部 哲二
問合せ先責任者 (役職名) 総務部長 (氏名) 目 守正 (TEL) 083-266-0210
四半期報告書提出予定日 2024年2月14日 配当支払開始予定日 ー
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第3四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(％表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	37,632	12.0	1,184	119.0	1,388	118.9	1,075	165.8
2023年3月期第3四半期	33,605	4.8	541	△48.2	634	△47.2	404	△46.9

(注) 包括利益 2024年3月期第3四半期 1,437百万円(211.7%) 2023年3月期第3四半期 461百万円(△37.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	122.92	—
2023年3月期第3四半期	45.92	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第3四半期	31,781	11,131	35.0
2023年3月期	26,755	9,932	37.1

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 11,131百万円 2023年3月期 9,932百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	—	—	15.00	15.00
2024年3月期	—	—	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	—	—	15.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(％表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	43,000	1.1	740	110.3	840	77.5	620	86.1	70.28

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 — 社 (社名) 、除外 — 社 (社名)

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

- (4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2024年3月期3Q	8,910,000株	2023年3月期	8,910,000株
② 期末自己株式数	2024年3月期3Q	278,585株	2023年3月期	87,810株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2024年3月期3Q	8,748,316株	2023年3月期3Q	8,810,116株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の背景等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	P. 4
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 8
(継続企業の前提に関する注記)	P. 8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 8
(セグメント情報等)	P. 8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間のわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の5類引き下げにより、経済の正常化が進み、景気は緩やかに回復しております。しかしながら、食品業界におきましては、円安による原材料価格の高止まりなど、依然として先行き不透明な厳しい経営環境が続いております。

このような状況のなか、当社グループは「中期経営計画<挑戦>Phase II <<challenge2024>>」（2023年3月期～2024年3月期）を策定し、実行中です。前中期経営計画に引き続き、変化を恐れぬ挑戦を継続し、経営資源の更なる選択と集中による構造改革を推し進めて収益力をより強固なものにするとともに、環境負荷の軽減（温室効果ガス排出量削減や地球温暖化対策）に努めるなど、事業活動を通じてSDGsの達成に貢献することを目指しております。

当第3四半期連結累計期間の売上高は、原材料価格やエネルギーコストの高騰に対応するために行った食品・飼料の価格改定などにより376億32百万円（前年同期比12.0%増加）となりました。損益面におきましては、価格改定による利益率の改善などにより、営業利益は11億84百万円（前年同期比119.0%増加）、経常利益は13億88百万円（前年同期比118.9%増加）、親会社株主に帰属する四半期純利益は10億75百万円（前年同期比165.8%増加）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりです。

①食品事業

機能性食品素材におきましては、機能性素材エラスチンの海外向け販売数量が減少したことなどにより、減収となりました。

加工食品におきましては、収益性を重視した取引に努め、販売数量が減少したことにより、減収となりました。

肉類におきましては、鶏肉の取り扱い量を減らしたことなどにより、減収となりました。

これらにより、売上高は175億72百万円（前年同期比2.0%減少）となりました。損益面におきましては、価格改定や収益性を重視した製造および販売に努めたことなどにより、セグメント利益（営業利益）は8億8百万円（前年同期比101.3%増加）となりました。

②飼料事業

配合飼料におきましては、原材料価格高騰に対応した価格改定や養魚用飼料の販売数量増加により、増収となりました。

水産物におきましては、取り扱い量が増えたことにより、増収となりました。

これらにより、売上高は200億28百万円（前年同期比28.1%増加）となりました。損益面におきましては、価格改定などによる養魚用飼料の利益率改善により、セグメント利益（営業利益）は11億83百万円（前年同期比34.4%増加）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は317億81百万円となり、前連結会計年度末に比べ50億26百万円増加しました。流動資産の増加（前連結会計年度末比46億51百万円増加）は、主に受取手形及び売掛金が46億20百万円増加したことなどによるものであり、固定資産の増加（前連結会計年度末比3億74百万円増加）は、主に投資有価証券が5億35百万円増加したことなどによるものです。

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は206億50百万円となり、前連結会計年度末に比べ38億26百万円増加しました。流動負債の増加（前連結会計年度末比40億31百万円増加）は、主に買掛金が30億94百万円、その他に含まれる未払金が6億15百万円増加したことなどによるものであり、固定負債の減少（前連結会計年度末比2億4百万円減少）は、主にその他に含まれるリース債務が1億78百万円減少したことなどによるものです。

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は111億31百万円となり、前連結会計年度末に比べ11億99百万円増加しました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純利益を10億75百万円計上したことなどによるものです。この結果、自己資本比率は35.0%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

原材料価格やエネルギーコストの高騰ならびに為替相場リスクや輸出情勢の変化など、当社グループを取り巻く経営環境は依然として厳しい状況が続くと考えられます。

こうしたなか、当社グループの当第3半期連結累計期間の業績は概ね予想どおり推移していることから、2023年5月12日に発表した通期の業績予想に修正はありません。

今後、経営環境等の変化により業績予想の見直しが必要と判断した場合には、速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	843,518	1,680,354
受取手形及び売掛金	5,197,262	9,817,946
商品及び製品	2,021,993	2,226,784
仕掛品	2,589,352	2,058,221
原材料及び貯蔵品	2,445,208	2,089,499
その他	892,189	769,143
貸倒引当金	△946	△1,774
流動資産合計	13,988,578	18,640,174
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,734,153	2,748,232
土地	3,037,357	3,032,437
その他(純額)	2,561,782	2,504,657
有形固定資産合計	8,333,293	8,285,326
無形固定資産	77,723	98,616
投資その他の資産		
投資有価証券	3,544,591	4,080,240
その他	1,717,445	1,562,684
貸倒引当金	△906,036	△885,103
投資その他の資産合計	4,356,000	4,757,821
固定資産合計	12,767,017	13,141,765
資産合計	26,755,596	31,781,939
負債の部		
流動負債		
買掛金	2,773,254	5,867,968
短期借入金	6,724,735	6,903,032
未払法人税等	101,345	372,124
賞与引当金	235,599	109,290
その他	1,602,335	2,215,860
流動負債合計	11,437,270	15,468,275
固定負債		
長期借入金	1,704,856	1,723,842
退職給付に係る負債	1,911,288	1,864,763
その他	1,770,176	1,593,140
固定負債合計	5,386,321	5,181,746
負債合計	16,823,591	20,650,022

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,415,020	3,415,020
資本剰余金	2,981	2,981
利益剰余金	5,714,539	6,653,234
自己株式	△58,498	△159,919
株主資本合計	9,074,042	9,911,317
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	842,279	1,207,815
繰延ヘッジ損益	△321	△2,421
退職給付に係る調整累計額	16,003	15,206
その他の包括利益累計額合計	857,961	1,220,600
純資産合計	9,932,004	11,131,917
負債純資産合計	26,755,596	31,781,939

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年12月31日)
売上高	33,605,287	37,632,783
売上原価	29,633,376	33,014,394
売上総利益	3,971,911	4,618,389
販売費及び一般管理費	3,430,876	3,433,552
営業利益	541,035	1,184,836
営業外収益		
受取配当金	83,090	118,841
その他	139,980	197,574
営業外収益合計	223,071	316,415
営業外費用		
支払利息	86,930	79,334
その他	43,044	33,889
営業外費用合計	129,975	113,224
経常利益	634,131	1,388,028
特別利益		
投資有価証券売却益	926	101,230
受取保険金	14,361	—
その他	917	1,669
特別利益合計	16,204	102,900
特別損失		
固定資産除却損	9,173	4,467
災害による損失	54,781	—
その他	86	—
特別損失合計	64,041	4,467
税金等調整前四半期純利益	586,294	1,486,461
法人税、住民税及び事業税	140,826	412,474
法人税等調整額	40,867	△1,347
法人税等合計	181,694	411,126
四半期純利益	404,600	1,075,334
親会社株主に帰属する四半期純利益	404,600	1,075,334

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
四半期純利益	404,600	1,075,334
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	88,773	355,532
繰延ヘッジ損益	△25,799	△2,100
退職給付に係る調整額	△1,739	△796
持分法適用会社に対する持分相当額	△4,565	10,003
その他の包括利益合計	56,668	362,638
四半期包括利益	461,268	1,437,973
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	461,268	1,437,973

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	食品事業	飼料事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	17,938,527	15,635,066	33,573,593	31,693	33,605,287
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1	1,615,127	1,615,128	—	1,615,128
計	17,938,528	17,250,193	35,188,722	31,693	35,220,415
セグメント利益	401,533	880,867	1,282,401	24,568	1,306,970

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない不動産事業です。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,282,401
「その他」の区分の利益	24,568
セグメント間取引消去	1,240
全社費用(注)	△767,175
四半期連結損益計算書の営業利益	541,035

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費です。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	食品事業	飼料事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	17,572,938	20,028,151	37,601,089	31,693	37,632,783
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	1,626,906	1,626,906	—	1,626,906
計	17,572,938	21,655,057	39,227,996	31,693	39,259,689
セグメント利益	808,284	1,183,657	1,991,941	24,568	2,016,510

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない不動産事業です。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,991,941
「その他」の区分の利益	24,568
セグメント間取引消去	△58,070
全社費用(注)	△773,602
四半期連結損益計算書の営業利益	1,184,836

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費です。